



広報

なかどまり 2月

2011 February No.71

昔ながらの遊びも楽しいね

すくすくしたまえ館で行われていた“ゆきんこまつり”。
子どもたちに、昔の遊びを味わってもらおうと毎年行われているもので、約40人の親子が参加しました。
かるた取りでは、葛西館長手づくりの大型かるたが登場。
子どもたちは、取り合いに夢中でした。

まちの
話題

中里中学生が絵馬づくりお手伝い
横山さん緑十字金章受章
新春の行事各地で

お知らせ

ビーチボールバレー大会参加者募集
シルバー人材センター会員募集

特集

地デジ簡易チューナー
低所得者向け無償給付支援制度

地上アナログ放送終了まで半年を切りました

低所得者向け地デジ簡易チューナーの無償給付を行っています

総務省では、経済的な理由から地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得者世帯に対して支援を行っています。

このたびその範囲が拡大され、世帯全員が「市町村民税非課税」の世帯にも簡易チューナーの無償給付が行われることになりました。

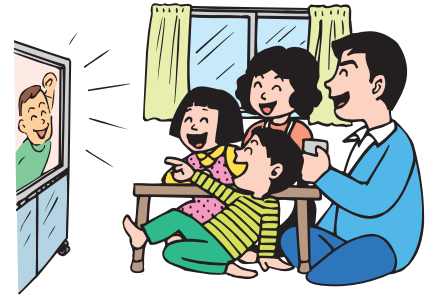
■地デジ簡易チューナーとは？

地上デジタル放送を見るためには、

- 地上デジタル放送対応のテレビを買う
- アナログテレビに地上デジタル放送受信用チューナーを設置する

の2つの方法があります。

今回の支援は、地上デジタルに対応していないテレビ(アナログテレビ)で地上デジタル放送を見るための簡易チューナー(必要最低限の機能のチューナーなので、衛星放送は受信できません)を無償給付するものです。



■支援の概要

対 象 世 帯	NHK放送受信料全額免除世帯 (引き続き実施) 生活保護世帯や、障がい者がいる世帯全員が市町村民税非課税世帯、社会福祉施設に入所している世帯など	世帯全員が市町村民税非課税の世帯 (新規実施)
支 援 内 容	・ 地デジ簡易チューナー給付 ・ 訪問してのチューナー設置 ・ 必要に応じてアンテナ改修などの実施	・ 地デジ簡易チューナー給付 ・ 設置方法、操作方法の電話サポート (給付は配送で行われます。訪問設置やアンテナ改修などは行いません)
申 込 方 法	申込書に記入し、必要書類を添えて「地デジチューナー支援実施センター」に送付してください。 申込書は 役場福祉課 にもあります。	申込書に記入し、必要書類を添えて「地デジチューナー支援実施センター」に送付してください。 申込書は 役場総務課 にもあります。
申 込 期 限	平成23年7月24日(日)まで 当日消印有効	
必要な書類	・ 申込書 ・ NHK放送受信料全額免除証明書	・ 申込書 ・ 世帯全員が記載された住民票の写し ・ 市町村民税非課税証明書(世帯全員分)
そ の 他	NHKと放送受信契約を結んでいる必要があります。 契約方法などは「NHKふれあいセンター」へお問合せください。	
お問合せ先	●総務省地デジチューナー支援実施センター ☎ 0570-033840(NHK受信料全額免除世帯専用) ●NHKふれあいセンター ☎ 0570-000588(全額免除のご相談) ☎ 0570-077077(放送受信契約のご相談)	●総務省地デジチューナー支援実施センター ☎ 0570-023724(市町村民税非課税世帯専用) ●NHKふれあいセンター ☎ 0570-077077(放送受信契約のご相談)

※対象世帯によってお問合せ先が異なりますので、ご注意ください。

※まだ地上デジタル放送に対応していない世帯が対象となります。

東北大会出場果たす

テニス中泊ジュニアクラブ

昨年11月28日(日)、むつ市の克雪ドームで第4回青森県ジュニアソフトテニス大会が開催され、中泊ジュニアソフトテニスクラブが4年生以下の部で男女とも優勝。オープン男子の部では、4チームが2月に仙台で開催される東北大会出場権を獲得しました。

■4年生以下男子の部

優勝 木村颯汰・木村吏玖

■4年生以下女子の部

優勝 珍田未来・岩田菜月

2位 木村真琳・中村 唯

■オープン男子の部

3位 田中大夢・中村亘希

5位 岩田大地・小山内敦士

5位 坂田拓陸・中村武蔵

■オープン女子の部

5位 古川紗矢香・野上凜音



中里中美術部がお手伝い

うさぎの絵馬づくり

まちの話題

町の神社の鳥居に奉納する絵馬。それぞれの地区で飾られています。中里中美術部の1年生8人が手伝って作っていました。

この絵馬を作っているのは、大工の古川春喜さん(五林地区)で、12月22日(水)の午後、中央公民館で作りました。

中学生が手伝っていたのは、古川さんがカッティングシートで作った型紙を木製の板に貼る

作業。空気を入れないよう注意しながら、へらを使っていいに貼り付けていきます。

手伝った生徒たちは「いい経験だった。来年も挑戦してみたい」と意欲をのぞかせていました。

指導した古川さんは「一緒に作ることで、神社の絵馬がこうのようにできあがることを知ってかけてゆつくり作りたい」と話していました。

こうしてできあがった4枚の絵馬は、中里神明宮、今泉神明宮、荒神宮、五林神社にそれぞれ奉納されています。

中里誠心塾

福島県柔道大会で快挙



「小川道場は強かった」「次の試合までもっと強くなりたい」などさまざまな感想を述べ、「次は優勝を目指す」と子どもたちは目を輝かせていました。

子どもたちを指導した片山監督は「よく頑張った。小川道場と対戦できたのは、子どもたちにとっていい経験。柔道の基本である礼をきちんと教えながら、大事に子どもたちを育てていきたい」と、これからの抱負を語っていました。

柔道の中里誠心塾が1月9日(日)、福島県いわき市の南の森アリーナで行われた「第10回少年柔道練成交流会」に出場し、小学生1・2年団体で準優勝を果たしました。

東日本から72団体233チーム参加の大会で、並み居る強豪を抑え予選トーナメントを勝ち上がった同塾。決勝リーグで小川道場(東京)に敗れるものの、2勝1敗の成績で堂々の準優勝を獲得しました。

メンバーとして戦ったのは、野上莉奈奈さん(薄市小2年)、片山雄心くん(武田小2年)、加藤主税くん(中里小2年)、佐井川陽舜くん(武田小2年)、葛西大悟くん(武田小2年)の5人。準優勝の感想を聞くと「うれしい」

広告

メンバー募集中!!

男女問わず「よさこい」に興味のある方は、ぜひ練習日にいらしてください。

※高校生でも保護者の協力(送迎など)があれば参加可能です。

■練習日

毎週水・金曜日
19時～20時30分

■場所

中央公民館ホール

■お問合せ 神まで
080-6022-9871



「夢幻天舞ブログ」で、練習の様子・今後の予定を公開中!
<http://blog.livedoor.jp/mugentenbu/>

よさこい夢幻天舞

交通安全に尽力 横山さん緑十字金章受章



今年の年始は、交通事故のニュースなどがありましたが、

そんな中うれしい知らせが飛び込んできました。交通指導隊を長く務めている

中里支部支隊長の横山市三郎さんが、交通事故防止などに尽くした功績で、交通安全栄誉章緑十字金章を受章しました。この金章は町では初めての受章で、五所川原地区交通安全協会管内でも3人目

食生活を通じた 活動で表彰

町食生活改善 推進委員会

12月21日(火)、町食生活改善推進委員会長の佐藤ミユキさんが役場を訪れ、同会の県知事表彰受賞を報告しました。

今回受賞したのは県健康づく

り事業功労者等表彰で、地域の健康づくりに貢献した団体や個人を表彰するというものです。

町の食生活改善推進委員会は、減塩や野菜摂取の推進などを行い、長年にわたって食生活の改善を中心とした健康づくり活動を行ってきたおり、今回の受賞につながりました。

訪れた佐藤さんは「私一人ではなく、みんなでもらった表彰



家を一軒一軒まわって味噌汁の塩分を計った活動が思い出深い。これからも町のためにがんばっていききたい」と受賞の感想を聞かせてくれました。

親子で楽しく凧づくり

中央公民館で津軽凧づくり教室

中央公民館で1月11日～12日の2日間にわたり、津軽凧づくり教室が行われました。

この教室は、古川敏夫さんを講師に迎え、凧絵を描いたり骨組みを組み立てて、津軽凧を一から作るという本格的なもの。2日間かけて作る教室には、町内から親子連れなどがたくさん集まり、凧づくりに挑戦していました。

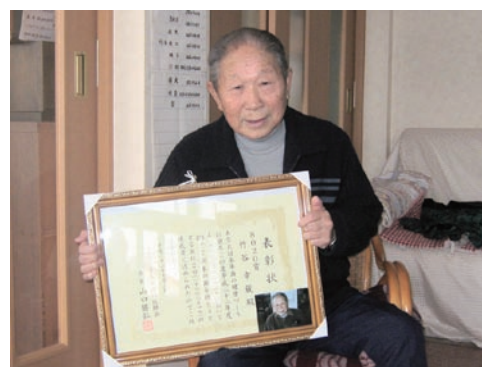


古川さんが手ほどきしながら参加者が作っていききましたが、子どもたちは慣れない手つきながらも一生懸命作り、立派な津軽凧を完成させていました。

80歳でも 健康な歯で 優良賞受賞

青森県歯科医師会が主催する「よい歯のシニアコンテスト」で、竹谷幸蔵さん(今泉地区、81歳)が、優良賞に輝きました。このコンテストは、80歳以上

ではない。町の安全を守る横山さんの功績には頭が下がります」と感謝していました。



で自分の歯が20本以上ある人を認定・表彰しているもので、竹谷さんのほか県内の14人が表彰されました。

受賞した竹谷さんにいい歯を保ってきた秘訣を聞くと、「まずは歯磨きをすること。また、間食はあまりしない、固いものが好き、お茶をよく飲む」ということだそうです。

町の保健師によれば「よく噛んでたくさん唾液が出ることは、虫歯の予防になる。また、お茶には虫歯を予防する効果もあるといわれているので、竹谷さんの生活習慣が今回の受賞に結びついたのかもしれない」とのこと。

固いものの好きのことを奥さんは、「碎石場」のようと言い、笑って話してくれました。

元日マラソン

恒例の元旦マラソンが1月1日(土)に行われ、約70人が参加しました。

年末年始は大荒れの天候が予想されましたが、ふたを開けてみると穏やかな晴れの天気。参加者にも自然と笑みがこぼれていました。スタート前に、町体育協



会の下山会長が「今年はいさぎ年。みんなで飛躍の年にしましょう」とあいさつ。午前9時、町長の号砲とともに、参加者は体育センターから津軽中里駅までの往復2キロのコースに向かっていきました。

天候がいいこともあり、9時40分には全参加者がゴールテープを切り、初春のまちをさわやかに駆け抜けました。

新春の行事各地で

新春初笑市

1月3日(月)津軽鉄道津軽中里駅内で、東北新幹線全線開業を記念したイベント「新春初笑市」が行われました。

今年が初めての開催となるこのイベントでは、金多豆蔵人形劇の無料公演ほか、物産販売、新幹線輪投げ・ビンゴ、「けの汁」の振る舞いなど、多彩なメニューで来場者をもてなし。約250人が集まり、県外からの観光客も多く見られました。

中でも金多豆蔵人形劇は、午前・午後両方の公演が満席

となるにぎわいぶりで大変わらずの人気を見せつけ、また新幹線輪投げ・ビンゴは、野菜や漬物、新幹線ケーキなどが賞品とあつて、子どもから大人までたくさんの人がチャレンジ。会場は終始大盛り上がりでした。

また今回振る舞われたけの汁は、下前地区の味付けということで、普段とは違ったけの汁に多くの人が舌鼓を打っていました。

新年を祝う集い

新しく訪れた2011年を祝う集いが、町総合文化センター「パルナス」で行われ、約140人の参加者が新年の門出を祝いました。

今年はいさぎ年ということで、飛躍の年となるよう期待を込めて参加した人が多く、和やかな雰囲気の中でお互いに談笑していました。



どんと焼き



縁起物を焼き、無病息災などを祈る「どんと焼き」が、パルナス駐車場特設会場で行われ、門松やしめ縄飾りなどの縁起物が次々と持ち込まれました。

この日は雪模様でしたが、それほど風も強くなく無事行われ、弘法寺の三浦住職が祭司を務め、参加者が感謝と祈りを捧げていました。

火が入れられ、炎が勢よく上がると、参加者は巻き上がった煙を体にすりつけ、縁起を担いでいました。

静和園だより

慰問

・べえ子ちゃんの会 会長 葛西美奈子
会員20人来園。入所者へお菓子を持参され、スコープ三味線、舞踊、健康ダンスなどを披露してくれました。



・中里三味線会&なにもささ保存会 会長 坂田久仁彦
会員15人来園。民謡、三味線、創作舞踊などを披露してくれました。



寄贈

・アップル会(中泊町)お菓子
・中里地区婦人会雑巾



繭玉飾りで交流 薄市小もちつき会

古くから伝わる繭玉づくりで、学校・家庭・地域の交流を図ろうと1月15日(土)、薄市小でもちつき会が行われました。

同校PTA(会長 福士勝也)が主催して行われたもちつき会には、同校児童、保護者のほか、薄市保育所の年長児、内潟療護園、きりん館など、あわせて約160人が参加。もちつき会が始まると、炊きあげられたもちが体育館に次々と持ち込まれ、お父さんと児童が臼と杵でつく昔ながらのもちつきを始めました。

繭玉用の食紅が入った色つきのもちも次々とできあがり、高学年の女子児童たちがそれを丸め、繭玉ができあがり。繭玉はその名の通り、養蚕の盛んな



国保から

シリーズ 高齢者ボランティア

② 武田地区

今回は、武田地区での活動です。

武田公民館で行われている新聞紙を使ったエコバッグづくりには、毎回20人を超えるボランティア

が参加。みんなで和気あいあいと作っています。

会員の石川美穂さんは「在宅保健師の中村法子さんを交え、転ばないための体操やボケない替え歌などを歌ったり、紙バッグづくりなど、毎回楽しくにぎやかに開催しています。地域の高齢者の人から学ぶものがたくさんあって、まさに人生の先輩です。会員の私



たちが知恵と勇気をいただいています」と、活動を楽しみながら学んでいる様子がうかがえました。



地震ハザードマップを作りました

(この広報と一緒に配布しています)

【環境整備課建築係 内線239】

「地震ハザードマップ」は、地震が発生した際に予想される被害や避難方法を説明したものです。

マップには、

- 避難場所 ●地震発生時の注意点
 - 地震発生時の被害予測 ●緊急連絡先
- などが書かれています。

また、お住まいの地域の揺れやすさを表した「揺れやすさマップ」、建物の倒壊の危険度を表した「地域の危険度マップ」など、役に立つ情報も載せられています。

家族の中で防災意識を高めるためにも、このマップを一度ご覧になり、万一のときにすぐ出せるよう、家族みんなが分かる場所に保管してください。

地域に伝わる伝統的な風習ですが、薄市地区では豊作や幸福を願って行われた行事のようで、保存食としても活用されたものだそうです。子どもたちは、ミ

ズキの木に色鮮やかなもちを付けていきました。最後はみんなでもちを食べ、さまざまな人との交流が図られた1日でした。

樹 種	苗 齢	苗高(上)	一般販売 価格(円)
ス ギ	3年生	45cm	136
		35cm	135
アカマツ	2年生	20cm	58
クロマツ	2年生	20cm	62
カラマツ	2年生	45cm	70
コバハン	2年生	60cm	58
ヒ バ	5年生	30cm	369
		25cm	342

■造林用苗木価格表

3月9日(水)まで申込みを受け付けています。必要な人は、担当までお申込みください。

造林用の苗木・特用樹・緑化木の申込を受け付けています
【農政課林務係 内線152】

役 場 からの お知らせ

中泊町役場 ☎ 57-2111
小泊支所 ☎ 64-2111

老齢年金の源泉徴収票が送付されました

【弘前年金事務所 ☎0172-27-1339】

日本年金機構では、平成22年1月～12月中に「老齢年金」を受け取られている人全員に、源泉徴収票を送付しました。

源泉徴収票は、年金以外に収入があり確定申告をするときや、源泉徴収の還付を受けるときに添付する必要があります。

もし紛失した場合は再交付ができますので、弘前年金事務所または「ねんきんダイヤル(☎0570-05-1165)」までお申出ください。

なお、障害年金や遺族年金は非課税ですので、源泉徴収票は送付されません。

ビーチボールバレー
大会参加者募集

【教育委員会
社会教育課 ☎ 69-11112
小泊事務所 ☎ 64-2679】

■日時：2月27日(日) 午前8時
45分～午後2時(予定)

■会場：小泊中学校体育館

■対象：町に住んでいる中学生
以上の町民

■チーム編成：1チーム5人以上で編成してください(試合は3人制で、女性が常に1人以上プレーしているか、中学

生3人でプレーすることが条件です)

■参加料：無料

■表彰：1位～3位、プービー賞(全員に参加賞があります)

■申込：教育委員会や小泊事務所
所に申込書があります

■締切：2月18日(金)
先着18チームで締切

☆中里地域からは送迎バスを運行します。ご利用ください。

7..50(武田公民館)↓
8..00(中央公民館)↓
8..10(内湯郵便局前)↓
8..45(小泊中学校)

図書館情報

今月のMiniコレクション

「直木賞・芥川賞候補者の作品」と「ダイエット」
をテーマにした本の展示・貸出しを行います

新刊情報

『KAGEROU』	齋藤智裕	ポプラ社
『PRIDE』	石田衣良	文藝春秋
『やぶへび』	大沢在昌	講談社
『天使の報酬』	真保裕一	講談社
『エルニーニョ』	中島京子	講談社

国民健康保険税8期

の納期限です。

忘れずに納めましょう。

【税務課 内線144】

2月28日は



なんでも行政相談

日 時… 2月16日(水) 午前9時～12時
(毎月第3水曜日)

場 所…中央公民館

行政相談委員…秋元 武弘、藪田 由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望について、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

心配ごと相談 中泊町社会福祉協議会

中里地域

2月23日 宮越恵美子、馬場百合子

3月9日 竹内恭一、竹谷昭則

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時～午後2時

小泊地域

2月16日 藪田由比子

長内エツ子

相談場所 すくすくしたまえ館
相談時間 午前9時～午後2時



青森県では、インターネットによる法人県民税・法人事業税・地方法人特別税の電子申告受付を行っています。

電子申告は、

①オフィスや自宅のパソコンから申告できるので窓口に向く必要がない

②複数の地方公共団体へ申告がまとめて一度にできる

などのメリットがあります。ご利用方法などくわしくは、eLTAX(エルトックス)ホームページ(<http://www.eltax.jp>)をご覧ください。

【西北地域県民局県税部課税課
☎(34)2111 内線2008】

法人県民税・法人事業税・地方法人特別税の申告には電子申告が便利

認知症サポーター養成講座を開催しませんか

認知症になっても安心して暮らせる町へ



■「認知症サポーター」とは？

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。「認知症サポーター養成講座」を受講すればサポーターになることができます。



■だれがサポーターになれる？

どなたでもサポーターになれます。町内会、老人クラブ、PTAの会合などの地域の集まりで、講座を開くことができます。少人数でも開催可能です！

町地域包括支援センター ☎57-3601

■どうやって開催すればいい？

①開催時間と場所

原則、午前9時～午後5時までの間で1時間～1時間半以内

土日、祝祭日、夜間希望の場合は相談に応じます。なお、開催場所は町内をお願いします。

②会場の手配

会場の手配や会場費負担、通知などは主催者側をお願いします。

③講師料・受講料…無料

④お申込み…町地域包括支援センターへご相談ください。日程や会場、団体名などをお聞きし、代表者と開催に向けて連絡を取り合います。(開催予定日の1か月前までにはご連絡ください)

中泊町シルバー人材センター 会員募集のご案内

シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・事務所・公共団体などから引き受け、会員に提供する県知事許可の公益法人です。一緒にシルバー人材センターで働いてみませんか？

◇入会の条件

中泊町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲のある人



(シルバー事業は、就業や収入を保障するものではありません)



◆ お仕事の依頼、入会に関するお問合せ先 ◆

中泊町シルバー人材センター(町老人福祉センター内)

☎ 57-2161 FAX 57-2168

自動車の名義変更・

廃車手続き・車検は

お早めに！

～車検は1か月前から

受けられます～

【青森運輸支局テレフォンサービス
☎050(55440)20008】

例年3月は、名義変更・廃車・住所変更などの手続きで、運輸支局及び事務所の窓口は大変混雑します。特に、3月中旬頃からは待ち時間が長くなります。名義変更や廃車などの手続きは、できるだけ3月14日以前にお願いします。

また、3月は車検も大変混雑します。車検は1か月前から受けられますので、お早めにお願います。自動車の検査・登録手続きは、テレフォンサービスをご利用ください。

ユーザー車検は、パソコン・携帯電話からインターネットで検査法人ホームページサイトへアクセスして予約してください。

○登録窓口受付時間 平日
8:45～12:00、13:00～16:00
(土・日・祝日は閉庁日です)

○検査法人ホームページURL
パソコン<<http://www.navi.go.jp>> / 携帯電話<<http://www.navi.go.jp/m/>>

みちのく・ふるさと貢献基金

平成23年度
「教育・福祉・環境」助成金募集

【(財)みちのく・ふるさと貢献基金事務局 ☎017-774-1179】

(財)みちのく・ふるさと貢献基金では、県内の地域貢献を目的に個人、団体、NPO法人、企業などに助成金の交付を行っています。

URL <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

助成金額	必要費用以内で、かつ100万円を限度
対象者 対象団体	原則として1年以上の継続的、組織的活動実績のある個人、団体、NPO法人、企業など
応募資格 など	(1)青森県の自然、地域、生活文化、歴史、風土などの地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動を行うこと (2)平成23年10月1日～平成24年9月30日までに実施する活動であること (3)助成金給付後、活動・研究報告書を提出すること(※政治活動または宗教活動を目的とする団体などでないこと)
応募期間	4月1日(金)～6月30日(木)まで

2月は「省エネルギー月間」



国では、毎年2月を「省エネルギー月間」と定め、省エネルギーの意識啓発を図っています。限りあるエネルギー資源を大切にするとともに、地球温暖化を防止するため、私たち一人ひとりが、エネルギーを大切に使うよう心掛けましょう。

財団法人東北電気保安協会



火災以外の救助、救急支援、警戒、風水害などの出動はサイレン音のみです。

『ウーウーウー』

これによって、火災と他の災害出動の区別ができます。消防活動へのご理解・ご協力をお願いします。

『ウーカン・カン
ウーカン・カン』

火災出動する消防車はサイレンと鐘を鳴らします。消防車が出動するときには、サイレンを鳴らして走行しますが、火災の場合はサイレン音「ウーウー」と警鐘「カンカン」を鳴らします。

消防車の
緊急出動時の
サイレン消防水利の除雪・
路上駐車ご協力
お願いします！

これから本格的な降雪期を迎えます。中里消防署では火災のときに万全を期すため、常に消防水利の除雪を心掛けていますが、吹雪の時はほんの数時間でスッポリと雪に覆われてしまうことがあります。家の周りの雪片付けの際には、付近にある消火栓、貯水槽の除雪をしていただければ幸いです。

また夏場と違い、ごみを出す場所がなくなつて、消火栓などのそばにごみ山積みになっている状況が見受けられます。置かないようにご注意ください。

路上駐車をすると道路が雪で狭くなつているため、出動の際に万一緊急車両が通れなくなつてしまつと大変です。で考慮してください。

皆さんの協力で火災の被害を最小限に食い止めるためにも、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

なかどまり

119



中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて

(1月13日実施)

- ①日頃むし歯をつくらないうつ
気をつけていることは?
②わが子の自慢できることは?

古川 航大ちゃん(五林)

- ①夜、寝る前の仕上げみがきを頑
張っています
②笑顔



黒滝 和ちゃん(宮野沢)

- ①仕上げみがきをしている
②優しい



館山 涼莉ちゃん(深郷田上)

- ①夜の仕上げみがきはしっかりし
ている
②誰にでも人なつっこいところ



阿部 結衣ちゃん(深郷田下)

- ①仕上げみがきをきちんとするこ
と!
②おゆうぎや歌を歌うのがとって
も上手!



宮越 陽愛ちゃん(八幡)

- ①毎日仕上げみがきをしている
②笑顔がかわいい



奈良 佳煌ちゃん(富野)

- ①毎日の仕上げ磨き、フッ素スプ
レー
②元気なところ



長利 真幸ちゃん(富野)

- ①1日3回の仕上げみがき
②優しいお姉ちゃん



田中 絢登ちゃん(豊島)

- ①仕上げをきちんとすること
②笑顔がステキ



新岡 勇輝ちゃん(豊島)

- ①ジュースをあまり飲ませないよ
うにしています。仕上げみがき
もがんばっています
②明るく優しいところ



佐藤 陸玖ちゃん(芦野)

- ①食べたらきちんと歯みがきする
こと!!
②元気いっぱいなところ



菅原 有紗ちゃん(上豊岡)

- ①仕上げみがきを頑張っています
②ダンスが大好き



中村 輔孔ちゃん(薄市上)

- ①仕上げ磨き
②誰にでも愛想がいいトコロ



佐藤 洸史郎ちゃん(薄市下)

- ①甘いものを控えるようにしてい
る
②元気いっぱいのところ



中泊町の行事カレンダー

2 月			3 月		
16	水	(税)若宮・下高根(内潟公民館) 北光寿大学閉講式(日本海漁火センター)	1	火	(税)下前中・下前浜(すくすくしたまえ館) 運動継続支援事業(体育センター)
17	木	(税)今泉上・今泉下(内潟公民館)	2	水	(税)派立上・派立中(中央公民館) ふれあい楽習室閉講式(すくすくしたまえ館)
18	金	(税)薄市上(内潟公民館) 高齢者教室(中央公民館)	3	木	(税)派立下・向町上(中央公民館) 1歳6か月児健診(中里保健センター)
19	土		4	金	(税)向町下・五林(中央公民館) 機能訓練教室(中里保健センター)
20	日		5	土	
21	月	(税)薄市下(内潟公民館) 献血(ショッピングセンターベル前)	6	日	
22	火	(税)花丘町・温泉町・新町2(小泊支所) 運動継続支援事業(体育センター)	7	月	(税)宮川・深郷田上(中央公民館) 運動事業(中央公民館)
23	水	(税)若葉町・新町1(小泊支所)	8	火	(税)宮野沢・深郷田下(中央公民館) 運動継続支援事業(体育センター)
24	木	(税)小泊派立・上町(小泊支所) 乳児健診(中里保健センター)	9	水	(税)八幡・大沢内(中央公民館) 中里中・小泊中卒業式
25	金	(税)浜町・入舟(小泊支所)	10	木	(税)二タ見・尾別(中央公民館) 3歳児健診(中里保健センター)
26	土		11	金	(税)上高根・竹田(中央公民館) 高齢者教室(中央公民館)
27	日	(税)平日に来られない人(小泊支所) ビーチボールバレー大会(小泊中学校体育館)	12	土	(税)平日に来られない人(中央公民館)
28	月	(税)下前上・折戸(すくすくしたまえ館)	13	日	(税)平日に来られない人(中央公民館)
			14	月	(税)全地域(中央公民館) 運動事業(中央公民館)
			15	火	(税)全地域(中央公民館) 運動継続支援事業(体育センター)

(税)…町・県民税の申告相談

全会場 9:00~12:00 13:00~15:00

成田 長谷川 柏崎 山田 小林 野田 久保田 佐藤 塩澤 角田 白川 齋藤 福士 楠美 鳴海 佐藤 葛西 工藤 中野 福士
 聡子(つがる市) 大輔(若葉町) 結花(下前浜) 大介(むつ市) 裕子(新町二) 佳秀(神奈川県) 小百合(弘前市) 弘派(立) めぐみ(静岡県) 幹広(下前中) 靖子(富野) 紀寿(鶴田町) 杏美(田茂木) 直登(板柳町) 抄也(五所川原市) 一樹(芦野) 加奈子(上高根) 庸志(南部町) ますみ(つがる市) 寛人(薄市下)



ご結婚おめでとうございます

加藤 荒関 田中 小野 優希
 璃久(男・久志) 隼斗(男・智胤) 雛乃(女・弥) 希奈(女・光記) 上高根 大沢内 尾別



お誕生おめでとうございます

戸籍の窓口

(12月届出分)

大成 今赤 葛角 小野 藤上 三田 長尾 福士 敦賀 竹内 山谷 長利 古川 奥谷 新岡
 石田 善一 76(浜町) 83(温泉町) 78(下前中) 83(下前浜) 74(浜町) 68(下前上) 90(下高根) 88(下高根) 87(八幡) 84(今泉上) 75(富野) 75(下高根) 88(薄市下) 92(今泉下) 73(今泉下) 88(薄市下) 63(富野) 23(薄市上) 63(上高根) 93(福浦)



お悔やみ申し上げます

人のうごき

12月末現在(前月比)

人口 13,396人(-9)
 男 6,353人(0)
 女 7,043人(-9)
 世帯数 5,166戸(+7)
 出生 4 / 死亡 18
 転入 16 / 転出 11

「もったいない町民大会」開催

薄市小6年生による研究発表



ました。特に「食べ残しから考えるもったいない」の発表では、自分たちの食べ残しで貧しい国の子どもたちが救えることにまで踏み込み、食料の大切さを訴えるよく考えられたものでした。

後半の柳澤氏の講演では、古くに敷設されていた森林鉄道と観光資源との結び付けについて話され、同氏が特にくわしい吉田松陰・宮部鼎蔵^{ていそう}の津軽での足跡や、日本初の津軽森林鉄道軌跡の紹介、それらと絡めた東北新幹線来訪客に対する観光ルートの提案といったことが語られました。

多くのスライドが流れた中には、時代を感じさせる写真が数多く登場し、会場からは笑い声や懐かしむ声が漏れていました。

1月30日(日)に今年度の「もったいない町民大会」が開かれ、会場のパルナスには約300人の聴衆が訪れました。

大会では、薄市小の6年生が1学期から研究を重ねてきた“データから考えるもったいない”について、その成果を発表。また、「郷土の歴史と観光発掘」と題して、「小泊の歴史を語る会」会長の柳澤良知氏の講演が行われました。

おなじみの横山ひできさん(町ふるさとイメージアップ大使)が総合司会を務め、大会がスタート。薄市小の発表は4グループによるもので、それぞれ「待機電力から考えるもったいない」「学区内清掃から考えるもったいない」「レッドリストから考えるもったいない」「食べ残しから考えるもったいない」といったユニークなテーマを設定してい

柳澤良知氏による講演



津軽鉄道 中里中へ「合格切符」贈呈



生徒に切符を手渡すアテンダントの大川さん

津軽鉄道が1月28日(金)、受験生の合格を願って中里中3年生82人に“合格切符”を贈呈しました。

これは、2月1日から運行されている「合格列車」運行に先駆け、志望校合格を目指しががんばっている受験生に「合格へ向けて走り抜けてほしい」ということから、津軽鉄道沿線の中学校3校に贈られたもの。切符に自分で「5」を書くようになっていて、「5をかく」→「合格」という願いが込められたユニークな切符でした。

贈呈には、奥津軽トレインアテンダントの其田純子さん、大川聖未さんの2人が訪れ、津軽鉄道の紹介や、合格切符の意味・願いが話されたあと、生

徒一人ひとりに切符が手渡されました。

生徒を代表して青山奨也くんが「受験まで残り1か月。第1志望の高校に合格するよう勉強に励みます。本当にありがとうございました」とお礼の言葉を述べ、生徒たちは合格を期して切符に「5」を書いていきました。

今回の贈呈に訪れたアテンダントの其田さんは「みなさんにぜひ合格してもらって、合格したら津軽鉄道で通ってほしいと企画したもの。だじゃれで笑っちゃうような切符だが、受験会場でリラックスできるお守りとして使ってもらえれば」と、生徒たちの合格を祈っていました。



合格への願いを込めて切符に「5」を書く生徒

